

令和7年度鶴岡市ケーブルテレビジョン放送番組審議会 会議録（概要）

- 期日 令和8年3月26日(木) 午後2時～午後3時
- 場所 櫛引庁舎第1会議室
- 出席委員
清和ふみ子、相馬 忍、三浦勝彦、宮城 妙、渡部政治、菅原忠幸、後藤 誠
- 欠席委員 佐藤信弘、伊藤 司、小野寺 仁
- 事務局
櫛引庁舎：総務企画課長、同課長補佐、同主査
朝日庁舎：地域づくり推進課長
指定管理者：株式会社渡会電気土木 常務取締役、総務課担当課長、
ケーブルテレビ制作課長、ケーブルテレビ制作課係長
- 公開・非公開の別 公開
- 傍聴者の人数 0人
- 次第
 1. 開 会
 2. 挨拶
 3. 報 告
自主放送番組の放送実績及び加入状況について
 4. 協 議
自主放送番組について（視聴）
 5. その他
 - (1) アンケート調査結果について
 - (2) ケーブルテレビ加入金及び利用料金の改定について
 - (3) ケーブルテレビ放送設備更新工事について

《会議概要》

1. 開 会
2. 挨拶
審議会会長
3. 報 告
 - (1) 自主放送番組の放送実績及び加入状況について
指定管理者 渡会電気土木ケーブルテレビ制作課長が資料に基づき説明
4. 協 議
 - (1) 自主放送番組について（視聴）
 - ①「新朝日庁舎・消防署朝日分署 内覧会」 令和7年6月28日放送
 - ②「朝日小 東大鳥川にイワナ放流・櫛引中浴衣着付け体験」 令和7年9月20日放送

【委員意見】

①委員A

新朝日庁舎・消防分署の内覧会については、建物の奥行間がリアルに撮られており、施設のエネルギーや防災面などの工夫などの解説など、視聴者にわかりやすい構成になっていた。

榎引東小学校や榎引中学校の行事について、取材先の選定としても非常によく、全体として映像の技術も高く、地域の宝になっていると思う。

②委員B

榎引、朝日と取材する範囲が広く人的な面から大変であり、取材範囲をこれ以上拡大することは困難と思うので、ぜひ取材先を選んで、放送を続けてもらいたい。

地域の人を見てると、ケーブルテレビを楽しみにしてる人もいっぱいいるので、これからも頑張っていたきたいと思う。

③委員C

感想になりますが、映像力はすごいなというふうに思えた。

朝日庁舎内覧会について、市の広報で見ていたが、紙で見て、こんな感じかなって自分がイメージしていたものと、やはり紙だけではなかなか伝わりきらないところは、映像ですごくリアルに伝わるっていうことで、映像の力すごいと感じた。

④委員D

園児に一番楽しい遠足の思い出はなにかと聞いたところ、ケーブルテレビジョン（KCT）が一番楽しいとのことでした。職員の皆さんお対応がわかりやすく丁寧で、スタジオでアナウンサー体験をさせていただき子供たちが大変喜んでいました。

新聞に「動画と映像」についての寄稿があり、動画はハプニングなどの撮影として出来事が切り出された断面として扱われることが多く、一方の映像は、常に映像撮影された瞬間から、社会との関係を引き受ける表現であり、見る側への影響や責任を含んで成立する内容であった。

ケーブルテレビについては、これからも、工夫を重ね「映像」づくりを大事にしてもらいたいと思う。

5. その他

⑤委員E

アンケート調査については、現状の情報ソースだったり、取材する年齢層だったり、もう少し詳細な新しい数値をもう少し深掘りしていただいて、今後の将来像の在り方を調査して分析すれば、より良いものになると思う。

⑥委員F

仕事をしていると日中はケーブルテレビ見る機会があまりないが、地域の行事にケーブルテレビの取材が来ると知人隣人等の連絡を受け視聴することが多々ある。

ケーブルテレビは各地域の行事風習などが知れて、いい番組というか地域の大切なテレビだなと思う。

会長

私の方はアンケート調査が行われたことについてとてもよかったと思う。

若い人はどう思ってるのか、どういうふうにご利用したいのか、どういうことに興味があった等、もう少し若い人向けに発信して番組内容の改善に取り組んでいけたらよかったのかなと思う。

次回アンケートについては、対象を無作為じゃなく若い人向けとして、LINE等の活用を検討してはどうかと思う。

放送設備については、老朽化を心配していたので、今年度から更新工事に取り組まれることは大変良かったと思う。

以上